

# POWER REHABILI /\*ワーリハビリAAD

### 効果

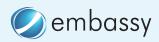
太ももの内側と外側を リハビリトレーニングできます。 太ももを鍛えることにより、片足立ちのときに

バランスを保つことができ、歩行時の左右のふらつきを防止します。 また、歩行が安定し、失禁の予防やO脚の改善にも効果があります。



- ●両手で座席横のグリップを握りましょう。
- ●脚を内側へ閉じたり、外側へ開いたりします。
- ●背中は背もたれにしっかりつけたまま、脚力で動作しましょう。
- ●つま先は上向きで動作しましょう。





# POWER REHABILI パワーリハビリADB

### 効果

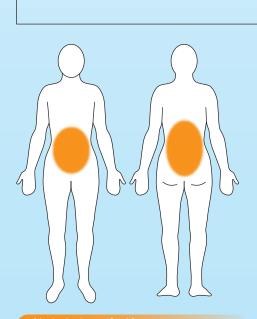
おなか・背中をリハビリトレーニングできます。 おなかを鍛えることにより、姿勢が安定し 歩行時に足の運びの安定性が向上します。

また、腰痛や円背を予防改善し、全身の血液循環や代謝なども改善されます。



### 使用方法

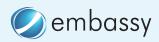
- ●両脚は、必ず床に置いた状態にしましょう。
- ●腹筋時、胸を張って体を前方に倒しましょう。
- 後方に起きあがる際は、腕の力ではなく、 背筋の力で戻すようにしましょう。



鍛えられる部位

腹筋•脊柱起立筋等





# POWER REHABILI

### パワーリハビリCPL

### 効果

胸・背中・腕などを

リハビリトレーニングできます。

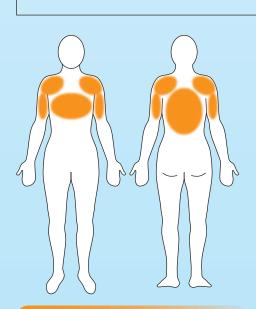
胸や背中を鍛えることにより、歩行時に背筋を

伸ばして歩くことができます。また、腰痛や円背の予防、肩こりなどにも効果的です。



### 使用方法

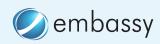
- 面脚は、必ず床に置いた状態にしましょう。
- 背筋を伸ばし、あごを引き、姿勢を良くしましょう。
- ●上半身の反動で運動せず、胸を張りましょう。
- 肘は伸びきらないようにしてください。
- ●引きの終わりは、胸より少し手前(5cm~10cm)で止めましょう。
- 押すときに息を吐き、引くときに息を吸いましょう。



鍛えられる部位

大胸筋•三角筋•上腕二頭筋•上腕三頭筋•広背筋等





### POWER REHABILI パワーリハビリLEC

### 効果

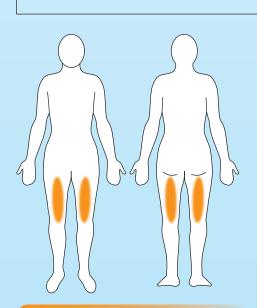
太ももの前後をリハビリトレーニングできます。 太ももを鍛えることにより、膝関節の安定性 向上を図り、歩行やイスなどの立ち上がり、 階段などの上り下りをスムーズにします。



### 使用方法

- ●両足首をパッドに入れて、座席横のグリップを握り、 上下に足の曲げ伸ばしを行ってください。
- 上半身を動かさないでください。(背を反って反動をつけないようにしてください)
- ○足を伸ばす動作の最後は、足を伸ばしきらないようにしてください。

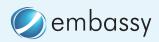
●上げるときに息を吐き、下ろすときに息を吸いましょう。



### 鍛えられる部位

大腿四頭筋•大腿二頭筋





# POWER REHABILI パワーリハビリRTS

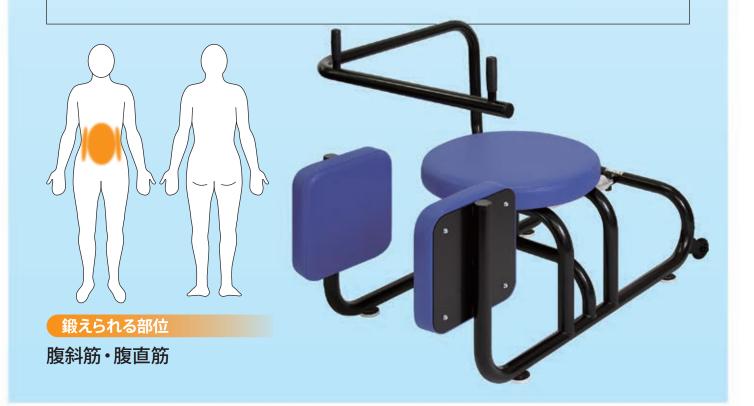
### 効果

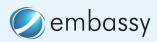
おなか・横腹をリハビリトレーニングできます。 おなかを鍛えることにより、姿勢が安定し、 歩行時に足の運びの安定性が向上します。 また、腰痛を予防改善し、ウエストを引き締めます。



### 使用方法

- ●両脚は、必ず床に置いた状態にしましょう。
- ●体は、背骨を軸に回転させます。
- ●腕の力で回転させないようにしてください。
- ●左右のパッドに下肢を固定させて、可能な範囲で回転させます。





## POWER REHABILI

### パワーリハビリSPL

### 効果

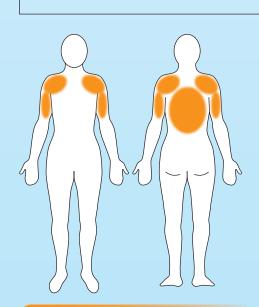
肩・背中などをリハビリトレーニングできます。 肩を鍛えることにより、筋肉をやわらげる 収縮運動になり、血行がよくなります。

また、肩こりを予防改善し、バストアップに効果があります。



- ●背筋を伸ばし、あごを引き、姿勢を良くしましょう。
- 手首は固定したままで持ち上げます。
- ●下ろすときは肩ラインより約10cm上で止めます。
- ●手首はバーを握ったときのまま固定して運動しましょう。
- ●腕を上げる動作の最後は、 腕を伸ばしきらないようにしてください。

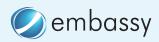
●上げるときに息を吸い、下げるときに息を吐きましょう。



### 鍛えられる部位

三角筋•背筋上部•上腕三頭筋•上腕二頭筋





## POWER REHABILI

### パワーリハビリSUD

### 効果

太もも・膝などをリハビリトレーニングできます。 太ももを鍛えることにより、片足立ちのときに バランスを保つことができ、歩行時の左右の ふらつきを防止します。また、膝関節の安定性向上を図り、 歩行やイスなどの立ち上がり、階段などの上り下りをスムーズにします。

### 使用方法

- ●両脚を肩幅程度に開き、足先はやや外側に向けましょう。
- ●肩を肩パットに当てて、両手は肩パット横のグリップを握りましょう。
- ●膝を曲げたり伸ばしたりし、膝がつま先より出ないようにしましょう。
- 膝は伸ばしきらないようにしましょう。
- ●背筋を伸ばして、視線は前方を向いて行いましょう
- ●膝を曲げるときに息を吸い、伸ばすときに息を吐きましょう。

